



デジタルフォトフレームのすすめ

デジタルカメラをほとんどの方が持つようになって随分経ちました。

また持っていない方もケータイにカメラが付いている事を考えれば、ほんとにたくさんの方が持っている事になると思います。

でも、それらデジカメで撮った写真を現像して飾るとなると話は別です。

デジカメで撮るまでは無料ですが、印刷にしても現像に出すにしてもお金がかかるので「これだ!」という写真以外はそのままデータとして取っておく事がほとんどだと思います。

「写真をデータのまま飾ればいい」という思想

そんな時はデジカメやケータイで撮影した写真のメモリーカードを、右の写真のようなデジタルフォトフレームに挿入して、電源を入れると撮った写真が表示されるので、現像に出さなくてもそのまま飾れる訳です。

現像代や印刷代は浮きますし、1つの写真を表示する事はもちろん、5分おきに違う写真を表示するように設定したり、カレンダーを表示したりも出来ますので、利便性も普通の写真立てよりも大きく上回ります。

欠点と言えば電源がいるのでコンセントが必要なのと液晶なので寝室に飾っておくと就寝時にまぶしい事くらいでしょうか。(深夜は電源を消す設定などもできます)

そんなこんなで、この物が売れない時代の中で、デジタルフォトフレームは好調に売上を伸ばしています。価格も3,000円程度のもから20,000円程度のもまで様々あり、色やデザイン、付加価値としてついている機能もそれぞれあります。インターネットなどで検索するとすぐ出てきますのでご興味のある方は、調べてみてはどうでしょうか?写真って生活を豊かにしてくれますね!



ごあいさつ

そろそろ寒さも和らいでゆき、ニュースなどでは春を感じる事が出来る報道も増えてきました。

しかし景気の冬はまだまだ持続しており、じっとこらえて春を待つ会社様や逆にチャンスとはかりに勝負をかける会社様、いろいろあるかと思ひます。

しかし、この様な時に、アスファルトを割って成長する雑草のごとく育った会社様が次の好景気を作る起爆剤になるのでしょうか。

景気は下がれおいずれは上向くものですから、それまでお互い頑張りましょう!

倉橋 勇樹

連載企画

“一丁咄”が行く! 第14回: チケットレスの恐怖

私は出張などには新幹線を使うことが多く減多に飛行機は利用しません。

(そう言いながら、持っているクレジットカードはJCBのANAカード!『変な奴ちゃ!』) そんな私が久しぶりに飛行機で仙台まで出張することになりました。インターネットのANAのページから予約したところ、画面の二次元コード(QRコード)を印字して空港に来たら、チケットの発行や搭乗手続きをしなくてもそのまま搭乗できるという。『ホンマかいな?』と思いながら二次元コードが表示された画面を印字しました。『こんな紙を持って行くだけで乗れるンかいな?』と少々不安に思っていたある日、印字した紙の上に水をこぼしてしまいました。あ〜!と思ったけどあとの祭り。インクジェットプリンターで印字していたのにじんでしまったではないですか。『にじんでたらエラーになるかも知れん。乗り慣れない飛行機でトラブルは避けたい』と思い、再度、ANAのHPにアクセスし、予約確認画面から二次元コードを印字しました。するとどうでしょう! にじんでしまった前回印字のコードと明らかに模様が違うんです。『え? どういうこと? なんで同じ模様のコードが印字されないの?』。数日経ってもう一度印字してみるとまた模様が違う! 『どないなっとなにや! (´_`´)』 そんな不安を抱えながら空港に行ってみると何事もなくすんなりと搭乗できました。『う〜ん %\$#” (’ &%” # (” %#!』

空を飛ぶ恐怖に加え、チケットレスの恐怖が加わって、やっぱり新幹線がいい!と。

ホームページは <http://www.sysport.co.jp> または【シスポート】で検索!!!

シスポート
[Sys:port]®

第二回
特集

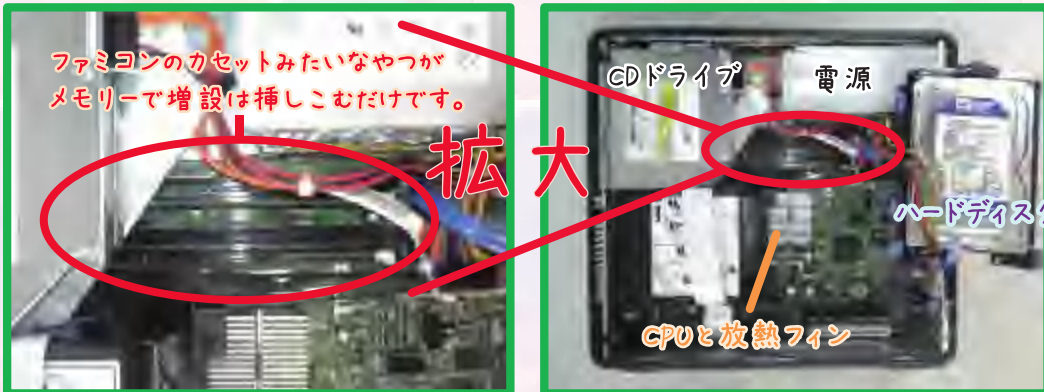
パソコンのお勉強!!

チラシの意味が分かるようになる為の パソコンの部品を解説します

前回はパソコンの部品の話でしたね。

CPU・メモリー・ハードディスクというパソコン主要部品を確認してもらいました。

今回はそれぞれの部品の写真や、CPUの見方を確認してもらいたいと思います。



ハードディスクやメモリーの交換は、抜き差しして付け替えるだけですとても簡単ですが、非常にたくさんの規格があり、規格が合わないとう動かないので購入の際は注意が必要です。家電量販店などでメモリーを購入して増設してもらおうと、増設代金を数千円とられますが、フタ開けて挿しこむだけなので、あれはヒドイ料金設定だな...いつも思います(笑) パッとみて【CPU・ハードディスク・メモリー・電源ユニット・DC/DCドライブ】くらいを判別できるようになると少なくともメモリーの交換くらいは自分で出来るようになるのではないのでしょうか。ちなみに隙間から見えている緑色の大きな基盤を【マザーボード】といい、全ての部品はこのマザーボードにつながっています。

CPUの見方

INTEL ↑メーカー CORE(TM)2 Duo CPU E8300 @2.83GHz ↑CPU種類 ↑クロック数

最初書いているINTELやAMDと言うのはCPUの2大メーカーで、ほとんどの場合はこれのどちらかになっていると思います。真ん中にCPUの種類が書かれていて最後にクロック数が表記されています。クロック数は単純に数字が大きい程性能が良いので同じ種類のCPUであればクロック数が大きいほど高性能・高価格と言う事になります。

しかし、同じクロック数でもCPUの種類が違えば、CPUの性能は大きく異なります。

次回はもう少し掘り進めたCPUのお話と、ちょっと聞きなれない単語ですが、グラフィックボードやチップセットという部品にも軽く触れてみますので、お楽しみください。

わかりやすい!

Vol.14

難しい用語を使わない! T講座 デジタル家電が今安い!

通常オリンピックやワールドカップ前には価格が上昇して、それが終わるとビックリするほど値段が下がるハイビジョンテレビやブルーレイレコーダーですが、年が明けた2009年以降、これらデジタル家電の価格の下落が止まらない状況にあります。

液晶パネルの作り過ぎ(需要減)による在庫過多など要因は様々ですが、某有名な通販番組の甲高い声の社長が「42型フルハイビジョン液晶テレビに、ハードディスク付きブルーレイレコーダーに、2.1チャンネルスピーカー搭載のテレビ台をつけて23万!」なんて事を言っていて普段テレビを見ない私ですら「安いな!欲しいな!」と思ってしまいました。液晶パネルの在庫がたくさんあり、価格も下がり在庫を処分しなければならないので、ブルーレイレコーダーと抱き合わせで販売しているような事を年末に記事にしましたが、現在は2008年12月時分と比較して、液晶テレビ・ブルーレイレコーダー・デジタルカメラなどデジタル家電は軒並み価格を下げておりますし、多くの会社にとっては決算月で在庫の処分したい所ですから、我々としては「買い時」なのかもしれません。今年はワールドベースボールクラシックイヤーなので春先から初夏にかけてはWB C熱を帯びてくる事が予想されますし、そうなれば需要も増えて価格も少し戻してくると思います。

ちなみにハイビジョンとフルハイビジョン(フルHD、フルスペックハイビジョンなど意味は全て同じ)の差ってご存知でしょうか?

デジタル地上波で送られてくる情報量が100だとしたら、実は普通のハイビジョンテレビでは50~70程度の情報しか表現できておらず、残りの半分の情報は「捨てて」いました。それに対して【100の情報すべてを液晶パネルに表現する】のがフルスペックハイビジョンです。32型程度の液晶テレビでは「どちらにしてもキレイ」なので、あまり差を感じられませんが、実は画面のきめ細かさは倍以上違うという訳です。

少し話が飛んでしまいましたが、値下がりが続いているのはパソコンも同じでして、特に前回から裏面の左半分で特集しているパーツの値下がり方はすごいものがあります。

数年前まで300GBで2万円程度していたハードディスクは今や1TB(1024GB)で8千円程度まで値下がりしましたし、メモリーも1GBで1万数千円程度はしていたのが今では2GBで5千円程度まで下がっております。

しかし市販メーカー品のノートパソコンのメモリーなどの交換をするると3万円くらいしますので、残りは全て交換の手間賃と言う事です(笑)

このまま価格は下がり続けるのか、どこかで価格が上昇するのか先の事はわかりませんが、デジタル家電の価格の変動は激しいので、なかなか目が離せない所です。



【発信元】 シスポート株式会社

〒610-0361 京都府京田辺市河原平田23-16

TEL (0774)-63-1131 FAX (0774)-63-1130

e-mail info@sysport.co.jp

HomePage http://www.sysport.co.jp

ホームページは <http://www.sysport.co.jp> または【シスポート】で検索!!!